

魅蛇堕楽神絵巻

～みだたらがみえまき～



十八禁
～成人向～

「魅蛇墮楽神」
みだだらがみ

◎◎県・色喰(いろく)山周辺の村で祀られている守り神。
強靱な肉体と体術で様々な厄災を退け、
人々を守ったと言い伝えられている…。

そんな魅蛇墮楽の肉体と力は
人間のあるものを受け取ること
生まれている。

それは…



男の「精液」である



魅蛇墮楽は男から精液を吸い上げ、
力に変換している。

これは魅蛇墮楽が太古に日本へやってきた
淫魔の末裔だからなどではという説もあるが、
詳しいことは不明である…。

近隣の村ではたびたび魅蛇墮楽が現れ、
様々な男と行為に及んでいたといわれている。

とある文献では絶えず男と交わり続けていた魅蛇墮楽が
守り神とは思えない程だらしなく淫らな格好で
村の近くで倒れていたという話もあったという…。

とろろ〜…

「魅蛇墮楽神絵巻」

発行日：2023年1月22日

発行：毛玉格納庫(3式毛玉歩行)

連絡先：kiseki_syouzyo115@yahoo.co.jp

twitter:https://twitter.com/kedama_hangar

pixivID:4337946